

株式会社リクルート

LINE WORKSを活用して、求人でお困りの企業の採用担当者に役立つ情報を、適切なタイミングで営業からお届けできるようになった事例です。



目的・効果

電話・メールの削減 | LINEとの連絡
業務自動化

主な活用機能



トーク Bot

人材領域において企業の採用活動をサポートする営業推進のグループでは、企業の採用担当者のLINE宛に、「LINE通信」と題した採用に役立つ情報を配信するためにLINE WORKSを活用しています。普段から使い慣れているLINEに、より適切なタイミングで情報配信が可能になったことで、採用担当者から営業スタッフに気軽に相談が寄せられるようになりました。

採用に関する有益な情報を顧客のLINEに発信

企業の採用活動をサポートする営業スタッフは、求人が必要な企業の採用担当者と密に連絡を取るよう努めていますが、電話・メールの手段だと多忙な採用担当者になかなか気づかれないことも多く、求人に関する最新情報を速やかにキャッチしてもらえないことがあります。そこで業務を大きく妨げることなく手が空いたときにメッセージを見てもらえるLINEに着目。営業スタッフが採用担当者とセキュアな1:1コミュニケーションを行うためにLINE WORKSを導入しました。

さらに、より効果的に情報をお届けするために、採用業務に役立つ最新の業界ごとの人材動向や、求人広告のお得なキャンペーン情報などをまとめた「LINE通信」を営業推進のスタッフで毎月作成。この情報を営業スタッフに送り、企業の採用担当者へ送信する取り組みを開始されました。結果として、気軽に相談がはじまる場としてご利用いただいています。

採用に関する有益な情報が提供される「LINE通信」は採用担当の情報収集としても有効な手段になっています。実際に「LINE通信」を読んだ直後に担当スタッフへの採用に関するご相談が増えたこともあり、「LINE通信」を継続して配信することの重要性が高まりました。

システムの導入により、進化する顧客との関係づくり

これまでメールや対面で伝達していたコンテンツを「LINE通信」というデジタルコンテンツとして、営業スタッフから採用担当者へのLINEに直接お届けする方式に変えたことで採用担当者にとって有益な情報を素早く届けることにも成功。（下記、イメージ図）



※Circle = LINE WORKS 連携サービス

営業スタッフは、「LINE通信」の内容を確認して送信するだけで配信の作業が完了するため、人為的ミスで起こりがちな配信漏れなどもなく情報を届けられるようになりました。さらに、ベストな時間帯に送るために個別で配信したりすることも可能です。配信に関わる負担が大

幅に効率化され、以前より適切なタイミングでの「LINE通信」の配信が実現しました。

大事な顧客との会話のきっかけづくりとなる情報発信を、より有効なものに

営業推進を担当するスタッフは常に人材市場を詳細に分析して、シーズナリティを意識した特集記事の企画が求められる中、よりニーズに沿った「LINE通信」を作成することを目指しています。

「LINE通信」を受け取った企業の採用担当者は、最新の採用動向をキャッチできるほか、「間もなくアルバイトスタッフが必要になるから求人を募集しなければ」などといったことを、担当営業の顔とともに想起できるメリットがあります。

恒常的な人手不足に悩む企業の採用課題の解消に向けて、営業スタッフと採用担当者とのよりよい関係性づくりのため、今後もさらなるテクノロジーの活用が求められます。

※掲載している内容、所属やお役職は取材を実施した2023年10月当時のものです。

提供元

LINE WORKS株式会社
line-works.com

LINE WORKS



販売パートナー